

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 **箕輪町** (都道府県: **長野県**)  
 本事業の担当部局名 **くらしの安全安心課**

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_機運醸成事業		
区分	重点メニュー		
関連事業メニュー	3.2.3 男性の育休取得と家事・育児参画促進		
個別事業名	共家事(トモカジ)みのわプロジェクト	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	事業開始年度	年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	1,173,000		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) ※全事業共通</p> <p>箕輪町第4次振興計画が始まった平成17年と比較すると、人口減少率2~5%と比べ、出征数減少率は21~37%と大きくっており、町にとって少子化が大きな課題となっている。</p> <p>平成30年の出生率は7.4と、国7.4、県7.0、郡6.8を上回っているが、婚姻数は平成10年に147件であったが令和3年は83件まで減少するとともに、令和3年の婚姻率は3.4と、国4.3に比べても大きく下回っている。さらに、15歳から39歳の女性人口の推移をみると、平成20年4,025人であったが、ここ10年で1,158人減少し、平成30年は2,946人と激減している状況である。</p> <p>このような状況から、町では平成28年に総合計画「第5次振興計画」を策定する中で少子化対策を掲げ、出会い・結婚の支援や、育児・子育て支援など、各種施策に取り組んできた。</p> <p>また、「みんなで育てるみのわっ子~パパになるなら箕輪町 ママになるのも箕輪町~」をキャッチフレーズに、安心して子育てができる環境整備に取り組んでいる。</p> <p>少子化の主たる要因としては、女性の人口減少、取り分け10代後半から30代の進学や就職などによる転出超過による社会減により、子どもを産む年齢の女性自体が減少していること、著しい婚姻率の減少による影響が大きいと考えられ、女性の暮らしやすさの向上、結婚・出産への意識の醸成、結婚を希望する人への支援が必要となっている。</p> <p>さらには、男女共同参画の取り組みの中で、町内企業における「イクボス・温かボス宣言」の共同宣言や、男性の家事育児参加を促す啓発動画、育メンフォトコンテストなど他自治体に先駆けて様々な意識啓発活動を積極的に進めてきているが、依然として家事育児の偏りや、企業における男性育児休暇の取得は進んでいない現状を踏まえ、引き続き町内事業所の意識改革に取り組む必要がある。</p>		
	<p>(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け)</p> <p>&lt;当年度の少子化対策の全体像&gt; ※全事業共通</p> <p>箕輪町の総合計画「箕輪町第5次振興計画」では、「①出会い・結婚の支援」、「②妊娠・出産の支援」、「③育児・子育て支援」、「④地域で支える子育て環境づくり」の4つを柱に、少子化対策を進めることを定めている。</p> <p>その内、「①出会い・結婚の支援」では、若者が結婚や出産を含め、将来を見据えた生活設計ができるように、啓発、支援活動を行っていくとともに、結婚を希望する人が希望を叶えられる様、相談機能の充実や、出会いの場をつくる取り組みを進めていくこととし、「施策1: ライフデザイン(生涯の生活設計)への支援」と「施策2: 出会いの場の創出」と「施策3: 結婚に伴う経済的負担の軽減」を施策として掲げ、「④地域で支える子育て環境づくり」では子育て中の女性の社会進出に対する取り組み、個人の意識改革や社会構造の工夫、安心して子育てと経済活動を両立できる仕組み作りが必要とし、「施策1: ワークライフバランスの推進」や「施策2: 子どもを育てながら安心して働ける環境づくり」を掲げている。</p> <p>また、令和5年度には箕輪町子ども・子育て応援条例を制定し、さらなる子ども・子育て支援施策の推進や、地域全体での機運の醸成を図ることとしている。</p>		
	<p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;</p> <p>第5次振興計画において、「出会い、結婚する人を増やす取り組み」、「出産、子育てに希望を持てるようにする取り組み」として5つの取り組みを実施している。</p> <p>本事業については、第3章「家族になろう」といえるまち」第4節「地域で支える子育て環境づくり」施策1「ワークライフバランスの推進」、施策2「子どもを育てながら安心して働ける職場環境づくり」に位置づけられるものである。</p> <p>また、令和5年度制定中の箕輪町子ども・子育て応援条例の目的である地域全体での機運の醸成を図ることに位置づけられる。</p>		
	<p>(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ))</p>		

個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	家事キッズ育成プロジェクト 【対当事者の取組】	箕輪町在住の親子(主に男性保護者と子ども)を対象に、家事に役立つスキルを学べるイベントを実施する。イベントへの参加を通して、男性の家事参加を進めるとともに、親子で過ごす時間を持つことで男性の育児参加を進める。 夏休みなど長期休暇に、洗濯(上履き洗い)、料理(簡単・時短)を一日で取得できるプログラムや、学用品等の片づけ方を学べる講座を実施。 実施回数 2回(夏休み、春休み) 参加予定人数 各回10組 実施内容 洗濯(上履き洗い)、料理(簡単・時短)、片付け講座		○
	2	職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度セミナー 【対企業の取組】	これまでの取り組み、イクボス・温かボス宣言に加え、長野県が実施する誰もが働きやすい職場環境づくりをより実践的に推進する企業を認証する「職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度」を町内事業所へ周知するためセミナーを実施。セミナー実施に当たっては町商工会を通じ周知しセミナーへの参加を促す。 実施回数 1回 参加予定人数 30社 内容 職場いきいきアドバンスカンパニー制度周知を中心とした、若者や女性に選ばれる企業に必要な働きやすい職場づくりを目指すセミナー		○
	3	わが家の共家事アイデアコンテスト	共家事に関する家での取り組みをSNS上に投稿してもらい、楽家事・時短家事テクニックを募集することで、共家事の認知度向上や家庭内での性別役割分担意識を取り払うことにつながる。また、応募されたアイデアや家事テクニックを広報することで、無関心層に対しても意識啓発や、各家庭における実践への足掛かりとする。 募集期間 1ヵ月間 投稿見込数 100件		○
【次年度以降に向けた事業の方向性】 家事キッズ育成プロジェクトは春休みなど次年度以降も実施予定。 いきいきアドバンスカンパニー制度は実際の取得に向け、次年度以降もセミナーを実施予定					
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 イクボス・温かボス宣言、いきいきアドバンスカンパニー認証制度、共家事(トモカジ)促進プロジェクト(福井県)					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目	単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率(2025)			1.8(2025年)

参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.45(2022年)
婚姻件数	件		83件(2021年)	
婚姻率			3.4(2021年)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	事業内容番号	項目		
	(アウトプット)			
1	プロジェクト参加者数	組	20	-
1	プロジェクトにおける男性保護者の割合	%	80	-
2	セミナー参加事業所数	社	30	-
2	セミナー参加事業所における制度の認知度の向上	%	90	-
3	コンテスト投稿数	件	100	-
	(アウトカム)			
1	新たに家事・育児で取り組む項目があると答えた参加者当事者の割合	%	70	-
2	アドバンスカンパニー認証制度に取り組む事業所数	社	3	0
3	共家事の取り組みの認知度	%	50	-
3	イベントを通じて家での家事分担の見直しきっかけとなったと答えた人の割合	%	80	-

他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	共家事を先駆けて推進している福井県に資料や情報提供いただく。広報・周知について、県の協力を得る。県の事業も合わせてPRしていく。
--------------------------------	--

民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	事業所対象のセミナーについては、町商工会へ協力を依頼し、会員あて通知する。
---------------------------------	---------------------------------------